

















新そばまつり

今年も香り高い極上の新そばを提供

「第28回大石田町新そばまつり」が、10月31日(土)と11月1日(日)にクロスカルチャープラザで開催されました。このイベントは、新そばの収穫を祝い、大石田町の美味しいそばを広く知っていただくため、大石田町そばの里推進協議会が開催しているもので、今年は、二日間で約2600人もの方が新そばを味わうため訪れました。

新そばまつりで提供されるそばは、150年の間町で守り継がれてきたそばの在来種「来迎寺」で作られた二八そばです。香り高い打ちたてのそばを提供するため、大石田そば街道振興会や大石田そば道楽会の会員など約40人が、早朝からそば打ちを始め、極上の新そばを提供しました。

また、会場の外では物産展なども行われ、イベントは大盛況に終わりました。

新そばまつりにご来場いただいた皆さま、開催にご協力いただきました皆さま、大変ありがとうございました。

来場者の感想をご紹介

○朝早くから来ましたが、とても美味しく感動しました!
（岩手県Kさん）

○いろいろなそばのイベントに行っていますが大石田のお蕎麦もとてもお気に入りです。
（山形市Iさん）

○毎年来ていますが、毎年楽しみにしています。
（宮城県Aさん）